

年報

平成23年度

徳島県立図書館

ま え が き

平成23年3月11日に発生した東日本大震災により、犠牲になられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆様に心よりお見舞申し上げます。

被災地の方々の日でも早い再起を応援するため、県立図書館では、被災地からのレファレンスの受付、移住された被災者の方々の利用者登録、岩手、宮城、福島各県の地元新聞3紙の閲覧サービスを行っています。徳島県に避難されている方々、被災地への支援をされている方々にご活用いただきたいと思います。

県立図書館は、県内図書館の中核として、地域の情報拠点を目指し様々なサービスに取り組んでおります。その一つとして、平成22年10月には「とくしまネットワーク図書館システム」が構築されました。これにより、県内公共図書館の総合目録・横断検索の充実、インターネットによる県立図書館資料の予約や市町村図書館等への取り寄せ依頼など、県民の皆様が「いつでも、どこでも、等しく」受けられる図書館サービスを進めてまいります。

今年度は、県立図書館が所蔵している貴重な資料（古文書、郷土新聞、マイクロフィルム、その他郷土文献）をデジタル化・テキスト化し、より利便性を高めた閲覧環境を提供します。また、「地域子育て創生事業」による「本で広がる子育て応援事業」として、地域の図書館等への情報提供・支援に努め、県内全域で、子どもたち及びその保護者と子育て活動を行っている人たちが読書に親しみやすい環境を整えてまいります。

徳島県立図書館は、平成2年11月の新館移転から昨年度で20周年を迎えました。次の節目に向かい、また新たなスタートを切ったところです。本冊子をご一読いただきまして、これからもご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成23年6月

徳島県立図書館長

林 善章

目 次

I	運営の基本方針	1
	平成23年度重点事業	1
II	平成23年度事業計画	2
	平成23年度図書館予算（当初）の状況	7
	徳島県立図書館資料収集方針	8
III	平成22年度事業報告	10
1	企画課関係	10
2	参考サービス課関係	11
3	貸出サービス課関係	12
4	図書館システム関係業務	14
5	その他	15
6	諸統計	17
IV	管理	22
1	組織機構・職員	22
2	施設・設備	23
3	沿革	24
4	歴代館長	25
V	平成22年度行事記録	26
	データで見る徳島県立図書館の現状	31
	徳島県内市町村立図書館一覧	32
	徳島県立図書館案内図	33
	開館時間・休館日	33

I 運営の基本方針

- (1) 図書館法とユネスコ公共図書館宣言の理念に基づいて、図書・記録その他の図書館資料を積極的に収集・整理・保存して、地域社会の人々に対する利用に努める。
また、行政資料を含む郷土資料を積極的に収集保存し、県内における資料センターとしての役割を果たす。
- (2) 市町村立図書館への援助・協力を行い、市町村立図書館と協力してすべての県民への図書館サービスの充実を目指す。
また、図書館未設置町に対して、図書館の設置を促進し、県内図書館網を充実する。
- (3) 県民の読書活動及び図書館利用を促進し、文化の向上に資する。
また、すべての子どもの自主的な読書活動を推進するために、関係機関や団体と連携し、資料の充実と子どもの読書環境の向上に努める。
- (4) 公共図書館、大学図書館、学校図書館、試験・研究機関との連携を行い、県民へ資料、情報を提供し、サービスに努める。
- (5) 県民の学習、調査、研究、レクリエーションセンター、生涯学習の場として、県下の図書館網の中核施設として位置づける。
- (6) 阿波学会等地域の学術研究団体と連携し、地域に関する科学的調査に協力し、学問と文化の振興に寄与する。

平成23年度重点事業

(1) 徳島県立図書館デジタル化事業

所蔵している貴重な資料（古文書、郷土新聞、マイクロフィルム、その他文献）のデジタル化・テキスト化を行い、利便性を高めた閲覧環境を提供する。

- ア 郷土関係マイクロフィルムのデジタル画像化
- イ 郷土資料のデジタルテキスト化
- ウ 郷土新聞の見出し記事データベースの作成
- エ デジタル画像閲覧システムの構築

(2) 本でひろがる子育て応援事業

「地域子育て創生事業」により、県内全域で、こどもたち及びその保護者と子どもの読書活動推進など子育て支援活動を行っている人たちが、読書に親しみやすい環境を整えられるよう地域の図書館等への情報提供・支援に努める。

- ア 地域の図書館による子育て環境の充実支援
- イ 子育て関係機関とのネットワークづくり
- ウ 講座「本からひろがる豊かな世界」の開催

Ⅱ 平成23年度事業計画

区分	事業名	趣 旨	対 象	時 期	方 法 (内 容)
情報 支援 課 (情 報 支 援 担 当)	徳島県立図書館協議会	館長の諮問機関として、県立図書館運営の基本的事項を審議する。	協議会委員	年 1 回	諮問事項の審議等。
	徳島県公共図書館協議会	県内公共図書館の連絡協調を図る。	県内公共図書館	理事会 5月中旬、 研修会 年3～4	活動状況の意見交換や相互協力について検討する。職員の研修会、図書館大会を開催する。
	徳島県読書振興協議会	県内読書推進機関の連携協力を図る。	市町村読書振興協議会 他	年 間	読書振興大会を開催するための援助等を行う。
	協力車の運行	県内図書館間協力のため、協力車により資料の貸出、県内図書館間の相互貸借、情報交換等を行う。	市町村立図書館・図書館未設置町教育委員会	毎 週	市町村立図書館・図書館未設置町教育委員会からの貸出希望に応じる。
	相談業務	図書館や類似施設等に相談・助言を行う	県内公立図書館等	年 間	図書館業務全般の情報交換等も行う。
	団体貸出	職場の団体やグループ・学校・施設などに対して、資料を一括して貸し出す。	職場・団体・学校等	年 間	一括貸し出しをする。来館して直接選択してもらう。
	読書会文庫	市町村立図書館、読書グループに、同じ資料を1セット10冊編成で貸し出す。	図書館、読書グループ	年 間	貸出期間2ヶ月。図書館を通しての貸し出しも行う。
	町立図書館の設置促進	すべての町に図書館が設置されるよう推進する。	図書館未設置町	年 間	自治体の理事者・教育委員会に対して、その重要性を呼びかける。
	学校図書館への協力貸出	学校図書館からの貸出希望に応じて資料の貸出を行う。学校における図書館活動の活性化に協力する。	県内高等学校及び特別支援学校	年 間	希望校が、最寄りの市町村図書館で資料を受け取れるよう、県立図書館から協力車で運ぶ。
	総合学術調査	阿波学会の協力を得て各々の専門家が地域を定めて科学調査及び研究を行い、文化の推進と地域開発に寄与する。	吉野川市 山川町	8月調査 12月 発表会 3月紀要 編集	19学会約140名の専門家によって、それぞれの分野で集中的に調査を行い、調査報告書を刊行する。

区分	事業名	趣 旨	対 象	時 期	方 法 (内 容)
調査 相談 課 (調査 担当)	逐次刊行物の選択・収集・整理	最新の知識情報が得られる定期・不定期刊行物(新聞・雑誌・年鑑・研究報告・議事録・会報・学術誌・政府刊行物等)を選択・収集し、整理する。	一 般	年 間	逐次刊行物は継続的に収集し、保存のため年次別に整備する。
	寄贈逐次刊行物の整理	官公庁、団体等から寄贈された逐次刊行物を整理する。	一 般	年 間	雑誌類は整理保存する。リーフレット・小冊子類はファイリングし、一部は製本整理する。
	逐次刊行物の閲覧と貸出	購入・寄贈雑誌の閲覧と貸し出しや一部CD-ROMによる閲覧により、利用者の要求に応じる。	一 般	年 間	一部を除き貸し出しを行う。
	複写サービス	調査研究者のために、図書館資料を複写サービスする。	一 般	年 間	館内利用者及び県外からの文書による申し込みに応じる。
	雑誌スポンサー制度	雑誌スポンサーを募集し、ブラウジングコーナーの充実をはかる。	企業・商店・団体	随時受付	スポンサーに雑誌の購入費を負担してもらい、最新号カバー等にスポンサー名を表示する。
	参考資料の収集と整理	各分野の調査・相談に必要な参考資料を収集・整理する。	一 般 図 書 館	年 間	出版情報により、情報を集め、資料を収集する。
	特別集書の収集と貸出	「橋と川」に関する資料を収集貸出する。	一 般 図 書 館	年 間	「橋と川」に関する情報を集め、資料を収集する。
	データベースの提供	DVD-ROM版、Web版のデータベースを専用端末により提供する。	一 般	年 間	契約上可能なものはプリントアウトに応じる。
	調査相談活動	一般利用者、市町村立図書館等から寄せられる調査研究の質問に対して必要な資料や情報を提供する。	一 般 図 書 館	年 間	電話・口頭・文書・FAX・電子メールによるレファレンスに対し回答する。
総合目録ネットワークと相互貸借	国会図書館、全国の公共図書館とのネットワークに参加する。相互貸借により利用者の資料要求に応える。	一 般 図 書 館	年 間	総合目録ネットワークシステムへ蔵書目録データを提供する。県内図書館向け研修会を開催する。県外図書館から資料を借り受け、利用者へ提供する。	

区分	事業名	趣 旨	対 象	時 期	方 法 (内 容)
(調 査 担 当)	レファレンスツールの作成	レファレンスの事例をデータベース化し、ツールとして役立てる。	一 般 図 書 館	年 間	レファレンスの回答記録を整理し、データベース化する。
	検索コーナーの管理・運営	利用者の端末使用を援助する。	一 般	年 間	利用者用検索端末・DVD-ROM閲覧端末等の使用を援助する。
	インターネット端末の一般開放	調査研究や知的創造などに欠かせない電子文献の収集を援助・促進する。	一 般	年 間	インターネットが閲覧できる端末を設置し、Web情報の利用に供する。
調 査 相 談 課 (郷 土 担 当)	郷土資料の充実と整理	郷土に関する資料要求に応えるため、郷土に関する資料の収集・整理に努める。	一 般	年 間	特色のあるコレクションとして一般蔵書と区別して保存し、利用に供する。
	地方行政資料の収集と整理	国、県、市町村への働きかけを強めて、官公庁出版物と地方行政資料の収集整理に努める。	一 般	年 間	県、市町村及び国の出先機関等に図書館法第9条による資料の提供を呼びかける。議会図書室、県の各種資料室との連携に努める。
	資料の複写	新聞、県報、郷土資料その他の資料の複写によって情報を提供する。	一 般	年 間	マイクロリーダープリンターによる複写を行う。
	資料のマイクロフィルム・デジタル化	調査研究資料として増大する新聞情報を、マイクロフィルム化して整理保存する。郷土資料、地方行政資料等のマイクロフィルム・デジタル化を行い、情報を提供する。	一 般	年 間	現在、収集保存している徳島新聞等を引き続きマイクロフィルム化し、利用に供する。また、古記録を中心にマイクロフィルム・デジタル化を行う。
	図書の展示	テーマにそった郷土資料の展示を行い、関心を高め利用を促進する。	一 般	年 間	郷土資料の展示を行い、展示資料リストを作成する。
	郷土用レファレンスツールの作成	郷土関係の事項・記事索引を作成し、検索ツールとして役立てる。	一 般 図 書 館	年 間	レファレンス回答記録から選定したものなどをデータ入力する。

区分	事業名	趣 旨	対 象	時 期	方 法 (内 容)
資料 課 （ 資 料 担 当 ）	資料の収集と整理	一般貸出資料の選択・収集・整理及び購入雑誌・参考図書の整理を図る。	一 般	年 間	出版情報により選書し、発注、受け入れを行う。
	資料の配架と保存	開架図書の利用を促進し、書庫内資料の出納を容易にする。	一 般	年 間	オープンスペースと書庫の資料を適正に配架する。
	予約（リクエスト）制度	利用者の希望する資料の予約を受け提供する。	一 般	年 間	来館・電話・インターネットで予約を受け処理する。
	視聴覚資料の収集と整理	CDの収集・整理を行う。	一 般	年 間	CDブックを収集し、貸し出しする。（音楽CDは寄贈のみ収集）
	障害者及び高齢者用資料の収集	障害者や高齢者のための資料を収集する。	障 害 者 高 齢 者	年 間	大活字本やDAISYを収集・整理し、貸し出しを行う。また、拡大読書器を設置している。
	対面朗読	目の不自由な方に、資料を朗読する。	目 の 不 自 由 な 方 等	年 間	来館のうえ、対面朗読協力者が朗読する。
	郵送貸出	障害者の方に、郵送による貸し出しを行う。	障 害 者	年 間	電話、文書等で申し込みを受け付け、図書・カセット・DAISY等を郵送する。
	督 促	期限を過ぎても返却されない利用者に対して、督促通知を行い、資料の効率的運用を図る。	一 般	年 間	郵便と電話により、通知を行う。
	ベストセラー寄贈事業	予約者が多いベストセラー本の寄贈をお願いし、予約待ち期間の短縮を図る。	一 般	年 間	図書館ホームページや館内にリストを掲示し、寄贈していただく。
貸出、利用者登録	資料の貸し出しと貸出利用者を登録する。	一 般	年 間	貸し出しは、県内在住者、在勤者、在学者に対して10冊22日間。	

区分	事業名	趣 旨	対 象	時 期	方 法 (内 容)
資 料 課 （ 児 童 担 当 ）	資料の収集 と整理	児童書、子どもの読書に関する研究書、紙芝居、お話CDなどを収集整理する。	0歳～高校生、一般	年 間	出版情報により選書し、発注、受け入れを行う
	図書の閲覧 と貸出	児童書、紙芝居、お話のCD、雑誌等の閲覧と貸し出しによって利用者の要求に応じる。	0歳～高校生、一般	年 間	館内の閲覧は自由で、貸し出しは「貸出カード」交付ののち10冊、22日間。
	予約（リクエスト）制度	利用者の希望する資料の予約を受け提供する。	0歳～高校生、一般	年 間	来館、電話、インターネットで予約を受け処理する。
	参考業務	利用者の質問に対し、図書等によって回答する。	0歳～高校生、一般	年 間	電話、文書、口頭による質問に応じる。
	読書相談	幼児、児童及び生徒からの読書相談に応じると共に、読書案内等を行う。	0歳～高校生、一般	年 間	来館利用者の相談に応じる。
	本でひろがる子育て応援事業	保護者とその子ども、子育て支援関係者が読書に親しみやすい環境を整えられるよう、地域の図書館等への情報提供・支援を行う。	乳幼児～一般、子育て支援関係者・機関、図書館	年 間	地域の図書館による子育て環境の充実支援。子育て関係機関とのネットワークづくり。講座「本からひろがる豊かな世界」の開催。
	おはなし会	絵本の読み聞かせなどによって、乳幼児・児童に読書の楽しさを味わってもらう。	乳 幼 児 児 童	月 3 回	絵本の読み聞かせ、紙芝居、ストーリーテリングなどを行う。（月2回はボランティアによる）
	こどもの本コーナーだよりの発行	児童関連の行事や児童書を紹介すると共に、こどもの本コーナーのPRをする。	0歳～中学生、一般	月 1 回	毎月の行事案内、児童書の紹介などを載せる。
	図書の展示	テーマに応じた図書を展示し紹介する。	0歳～中学生、一般	年 間	それぞれの時期にテーマにそった図書を集めて展示し、子どもの読書活動を推進する。
その他	コンピュータの管理運営	コンピュータ委員会を中心に、コンピュータに伴う各種作業を行う。		年 間	各種マーク登録、蔵書点検、研修、ホームページの運用等の実施。

平成23年度図書館費予算（当初）の状況

（単位：千円）

事 項 名	平成23年度 予算額(当初)	備 考
図書館管理運営費	2,343	館内維持管理諸経費 日本図書館協会等負担金
図書館資料充実費	32,305	一般図書購入費 児童図書購入費 新聞・雑誌等購入費 視聴覚機材・資料購入費 雑誌等製本費
館内奉仕運営費	2,699	館内サービス提供諸経費
コンピュータ管理運営費	3,361	コンピュータ関係経費 (第4期図書館システム修繕関連経費を除く。)
郷土資料調査収集研究費	975	総合学術調査経費 郷土資料収集費
読書活動推進費	3,500	協力車巡回諸経費等 読書振興大会補助金
計	45,183	

徳島県立図書館資料収集方針

I 基本的考え方

- 1 資料の収集選択に当たっては、県立図書館としての基本的性格を踏まえて、図書館法並びに「公立図書館の設置及び運営上の望ましい基準」に定める資料を収集する。
- 2 「図書館の自由に関する宣言」（日本図書館協会採択 1979年改訂）の精神を尊重する。
- 3 資料の選定においては、資料の価値及び利用者の要求に十分配慮し、県民の意向や資料収集委員以外の職員の意見も十分反映させる。
- 4 図書館機能の役割を認識し、効率のよい収集を行う。
- 5 資料の収集においては、蔵書の各分野別のバランスが適正になるように調整を図り、基本的な図書を中心に広く収集し、かつ、蔵書がいつも新鮮な状態を保つように配慮する。
- 6 寄贈図書の受け入れについては、前項の収集方針を適用し、その運用については別に定める。
- 7 寄託資料については、原則として、新たな受け入れは行わない。

II 図書選定者の任務

- 1 出版される資料に関して、豊富な情報、資料を持つこと。
- 2 担当する領域の資料を読み、その内容を把握すること。
- 3 図書館利用者のニーズ及び社会の現状について研究すること。

III 図書の内容、形態による収集

- 1 以下の形態を取るものについては収集しない。
 - (1) 切抜、組立を目的に編集されたもの。
 - (2) 書込を目的として編集されたもの。
 - (3) 著しく耐久性に欠けるもの。
- 2 プライバシー（人権）を著しく損なう資料は、特に内容表現等を検討する。
- 3 対立関係になる問題を扱ったものについては、双方の主張を収集する。
- 4 受験参考書、問題集、教師用テキストは収集しない。
- 5 外国語図書については、利用頻度が高いと予想されるものを収集する。
- 6 宗教に関しては、バランスを考慮し、特定宗派に偏らないようにする。

IV 個別基準

<郷土資料の収集>

郷土資料の収集に当たっては、次の点について留意する。

- 1 郷土資料の範囲は、徳島県全域（淡路を含む～近世）とする。
- 2 郷土に関係した文献及び資料は、すべて郷土資料とする。ただし、その一部分のみが郷土に関係しているときは、必要に応じて郷土資料として取扱う。
 - (1) 郷土地域について書かれたもの
 - (2) 郷土の人物について書かれたもの
 - (3) 郷土出身者、郷土在住者、郷土在職者の著作物
 - (4) 郷土で発行された図書以外のもの
- 3 郷土に関する資料は、保存用、貸出用を収集する。

<参考資料の収集>

参考資料については、原則として次の種類について収集する。

- | | |
|-----------------|--------|
| 1 辞典 | 7 年表 |
| 2 百科事典 | 8 地図帳 |
| 3 専門辞典 | 9 書誌 |
| 4 人名(伝記)事典、地名事典 | 10 索引 |
| 5 便覧(ハンドブック) | 11 抄録 |
| 6 図鑑 | 12 統計書 |

<児童資料の収集>

児童の健全な育成に配慮し、収集する。

<視聴覚資料の収集>

- 1 市販されている録音図書(カセット、CD等)、紙芝居を収集する。
- 2 郷土に関する資料を収集し、保存する。

<新聞・雑誌、その他逐次刊行物の収集>

- 1 主要な全国紙、地方紙、外国新聞を収集する。
- 2 広く読まれる雑誌、専門的な逐次刊行物、主要な外国雑誌を収集する。
- 3 逐次刊行物として取扱う資料の基準は、「逐次刊行物資料判定基準(昭和63年4月1日制定)」によるものとする。

<マイクロフィルムの収集>

徳島県に関連するものを収集する。

<特別集書の収集>

橋や川に直接関係した内容、テーマのものを収集する。

V 資料の収集方法

- 1 新刊案内、出版目録、各種書評等で選定し、購入・寄贈等により収集する。
- 2 市町村立図書館および利用者からの貸出希望については、各選定基準に基づき、可能な範囲で収集する。

VI 資料収集委員会で検討するもの

- 1 漫画及び漫画に類似した資料
- 2 一枚ものの資料
- 3 徳島県立図書館閲覧の制限に関する要綱第2条に規定する関係資料
- 4 特定の団体、企業等の売り込みによる資料
- 5 全集、分冊、シリーズ本、自費出版本
- 6 高額な資料
- 7 リクエスト資料
- 8 その他検討が必要と認める資料

VII その他

資料収集に関する個別の運用基準については、別途定める。

Ⅲ 平成22年度事業報告

1 企画課関係

図書館の維持管理及び職員の人事、サービスに関する事務を執行したほか、文化の森他館との連絡調整、研修会等を開催するとともに、友好文化団体と協力して業務を実施した。

また、市町村立図書館に対し、援助・協力するとともに、「とくしまネットワーク図書館」システムを構築し、県下の中核図書館として県民へのサービス充実を進めた。

(1) 企画関係業務

- ① 図書館の維持管理
- ② 各種統計調査、年報の発行
- ③ 各種講演会、図書館研修会等への職員の派遣
- ④ 徳島県立図書館協議会を11月26日に開催した。

(2) 協力関係業務

協力車による資料の貸出、県内図書館間の相互貸借、情報交換等を行った。「とくしまネットワーク図書館」システム稼働に先立ち、図書館未設置自治体への協力車運行を平成22年4月より開始した。また、県内全公共図書館と図書館未設置町教育委員会を訪問し、相談・助言を行った。県内高等学校・特別支援学校図書館を対象に希望する資料の貸し出しを行っている。また、各読書振興団体と協力して読書の振興・普及を図った。

① 協力車による援助・協力活動を行った。 延べ巡回日数 351 日

(ア) 市町村立図書館に対する援助・協力活動を行った。

対象市町村数 19 市町村 (平成22年4月1日現在)

協力貸出 (リクエスト) 貸出冊数 18,923 冊

(イ) 図書館未設置町への資料援助を行った。

対象町数 5 町

リクエスト 貸出冊数 1,019 冊

② 相談業務を年間2回実施した。

対象 市町村立図書館 28 館、図書館未設置町 5 町

③ 県立学校図書館への資料援助を行った。

利用学校数 19 校 協力貸出 (リクエスト) 貸出冊数 3,291 冊

④ 県立病院と連携した貸出サービスを実施した。

利用病院数 1 病院 貸出冊数 1,500 冊

⑤ 団体貸出の実施 (職場・学校などの団体に対して貸し出しを行った。)

利用団体数 5 団体 貸出冊数 2,157 冊

⑥ 読書会文庫の実施 (1セット10冊の読書会文庫を貸し出した。)

利用団体数 17 団体 貸出冊数 1,610 冊

⑦ 「まなびの森」講演会 (生涯学習支援事業) を放送大学学習センターと連携し行った。

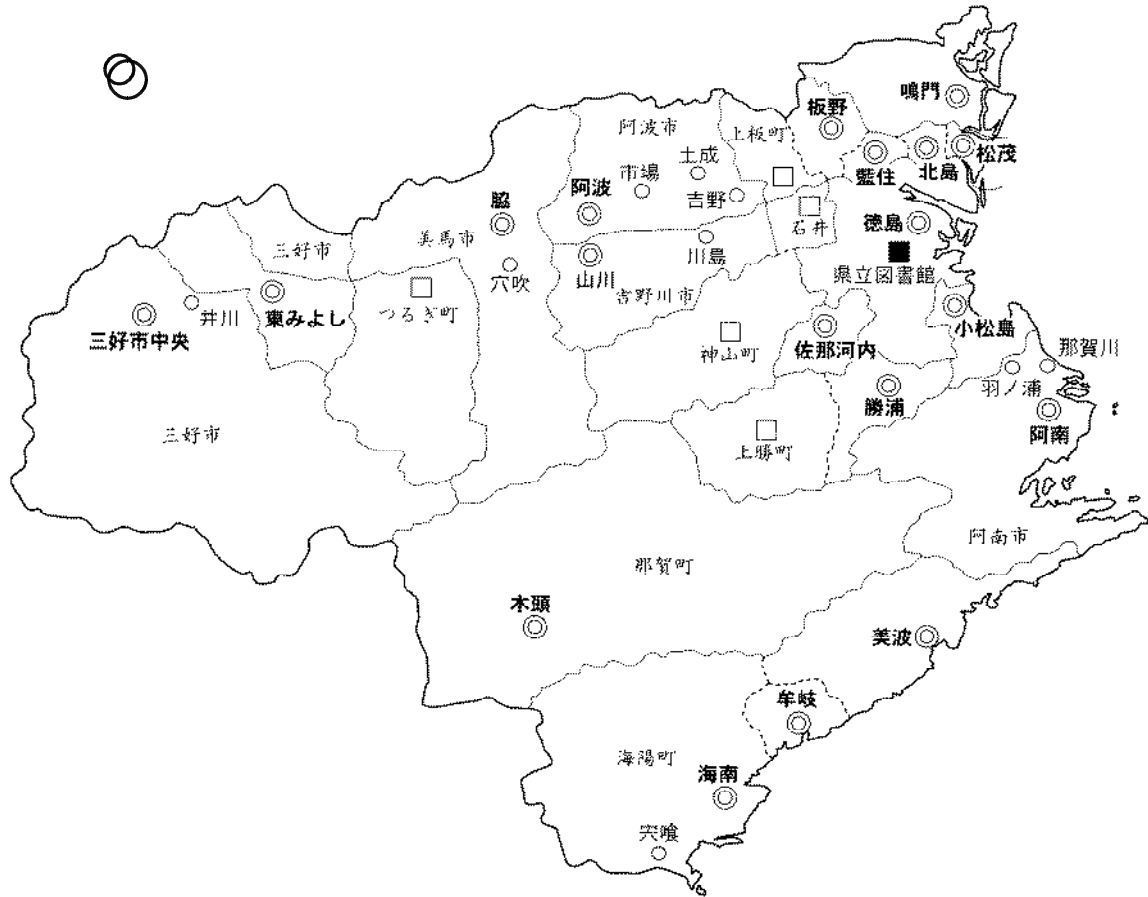
開催講演数 12 講演 貸出冊数 576 名

⑧ 総合学術調査をつるぎ町一宇において実施 (平成22年7月30日から8月8日まで) した。

平成22年12月5日、一宇公民館で総合学術調査発表会を行った。「総合学術調査報告つるぎ町一宇」を発行する。

■ 協力車の巡回状況

(平成22年4月1日から県内すべての市町村に巡回開始)



◎：協力車巡回対象市町村立図書館（19館…自治体内の中心館に巡回）

□：協力車巡回対象教育委員会等図書館以外の施設

2 参考サービス課 関係

県立図書館の基本的資料である逐次刊行物・参考図書・郷土資料を収集・整理・保存して広く県民の利用に供した。

館内でのカウンターサービス、館外からの文書・電話によるレファレンスサービス、市町村立図書館への協力業務（レファレンス、相互貸借）を進めたほか、郷土に関するあらゆる資料の収集と新聞・古資料のマイクロフィルム化を図った。

(1) 逐次刊行物関係業務

逐次刊行物は、281,075冊を所蔵しており、ブラウジングコーナー・新聞雑誌コーナー等には、雑誌508タイトル（購入290、寄贈218）、新聞58種（購入30、寄贈28）、各種の年鑑、白書、統計等を配架して利用に供するとともに、一部を除き貸し出しも行った。

① 資料購入費（備品費）2,723,198円で、年鑑、白書等276点を購入した。

- ② 資料購入費（需用費）4,516,438 円で、雑誌 3,274 冊、新聞 30 種、官報を購入した。
- ③ 寄贈資料は 4,145 冊を受け入れた。寄贈新聞は 28 種であった。
- ④ 製本費 114,975 円で、官報 44 冊の製本を行った。
- ⑤ 来館者及び県内外からの文書等による要求に応じ、複写サービスを行った。複写枚数は、73,199 枚（白黒 70,401 枚、カラー 2,798 枚）であった。
- ⑥ 徳島県内公共図書館の購入雑誌と所蔵新聞について調査し、『徳島県内公共図書館購入雑誌・所蔵新聞目録 2010 年版』を作成するとともに、ホームページ上で「県内公共図書館雑誌一覧」を公開した。
- ⑦ 県立図書館応援事業として雑誌スポンサー事業を実施し、30団体より80誌（児童関係雑誌含む）の提供があった。

(2) 参考資料関係業務

- ① 参考図書は 3,908,023 円で 367 冊、特別集書は 121,790 円で 41 冊 合計 4,029,813 円 408 冊を購入した。
寄贈図書は、参考図書 173 冊、特別集書 18 冊であった。
- ② 参考資料数は 63,793 点であり、そのうち参考資料コーナーには 23,525 冊を開架した。特別集書は 6,205 冊で特別集書コーナーに 3,962 冊を開架した。
- ③ 参考質問件数は 10,078 件で、内訳は、レファレンス記録記載分 1,147 件（そのうち、市町村立図書館等からの参考質問は 85 件）、所蔵検索等の資料案内件数が 8,931 件であった。
- ④ 資料の相互貸借は、他館からの借り受けが 141 件 166 冊、他館への貸し出しが 819 件 1,216 冊で、合計 960 件 1,382 冊であった。（協力車による県内図書館への貸し出しは除く。）
- ⑤ DVD-ROM版、CD-ROM版のデータベースを閲覧用端末 3 台で、「聞蔵」等の商用データベースを端末 2 台で利用に供した。また、これらデータベースのプリントサービスを行った。枚数は 881 枚（白黒 881 枚、カラー 0 枚）であった。
- ⑥ インターネット端末 2 台の一般開放を10月から開始し、60人の利用があった。

(3) 郷土資料関係業務

- ① 資料購入費（備品費）1,312,345 円で、図書 556 冊、CD 4 枚、DVD 6 冊を購入した。
- ② 247,800円で新聞のマイクロフィルム 28 巻を購入した。
- ③ 資料購入費（需用費）104,917 円で、逐次刊行物 7 タイトル 156 冊と郷土新聞 1 タイトルを購入した。
- ④ 寄贈図書 747 冊、寄贈逐次刊行物 2,075 冊、その他の寄贈資料 47 点を受け入れた。
- ⑤ 製本費 182,070 円で、新聞等 5 タイトル 37 冊の製本を行った。また、47,250 円で 15 冊の修理製本を行った。
- ⑥ 「徳島新聞」等のマイクロフィルムの閲覧 406 人、複写 8,219 枚であった。
- ⑦ 研究室 1 : 29 件 45 人、研究室 2 : 0 件 0 人、撮影室 32 件 38 人の利用があった。

3 貸出サービス課 関係

一般貸出用資料、児童資料を購入及び寄贈により収集し、整理、保存している。

それらの資料により、館内閲覧、個人貸出を行った。また、障害者、高齢者へのサービスの強化

を図り、子どもの読書活動推進についての講演会、研修会、展示等を実施し、さらに視聴覚資料の効果的運営に努めるなど、県民全体への充実したサービスの向上を図った。

(1) 貸出関係業務

- ① 図書資料購入費 14,322,970 円で、一般資料コーナー用図書 7,400 冊 13,462,078 円（大活字本を含む。）、視聴覚資料 99 点 770,892 円（一般用CD 67 枚、DAISY 32 タイトル）、点字図書分室用資料 17 点 90,000 円をそれぞれ購入し、整理した。
- ② 寄贈資料 1,460 冊を受け入れ、整理した。
- ③ 平成 22 年度末の一般資料数は 677,563 冊である。一般資料コーナーに約 21 万冊を開架し、書庫一般の資料は出納により利用に供した。平成 22 年度の書庫一般からの出納は 27,959 冊で一日平均 97 冊であった。
- ④ 貸出冊数、貸出利用者数、登録者数
5 諸統計（17ページ）参照
- ⑤ 一般資料のリクエスト（予約）は 14,315 件であった。
- ⑥ 障害者への郵送貸出の利用は、図書 625冊、一般用視聴覚資料 365 点、視覚障害者専用カセットテープ 1,142 巻、DAISY 68 枚であった。
また、点字図書は、点字図書分室（県立盲学校）で利用された。
- ⑦ AVコーナーでは、録音テープとCDを聴くための機器（CDデッキ 2 台、カセットデッキ 2 台）を設置し、ヘッドホンにより自由に聴けるようにしている。また、車椅子のまま利用できるCD・カセット用機器を設置している。
- ⑧ 県立図書館応援事業のベストセラー寄贈事業では、65 冊の寄贈を受けた。

(2) 児童関係業務

- ① 資料購入費（備品費） 8,411,632 円で、児童図書 5,926 冊、紙芝居50 巻、CD4枚を購入し、整理した。また、新聞・雑誌購入費（需用費）は 213,949 円で、新聞を毎月 3 種類、雑誌を 34 種購入した。
- ② 寄贈図書 140 冊を受け入れ、整理した。
- ③ 館内利用と閲覧
こどもの本コーナーに約 50,000 冊を、児童資料室にこどもの読書や児童図書関連の研究書など約 3,500 冊を開架図書として配置した。
また、新聞・雑誌・紙芝居もコーナー内に配置し、利用に供した。CDは、機器を配置し、ヘッドホンにより利用者が自由に聞けるようにしている。さらに、コーナーの一角にヤング・アダルトコーナーを設け、中・高校生向けの図書を別置した。
- ④ 参考サービス
貸し出しとあわせてこどもの本に関する読書相談及び参考質問に応じた。また、なお一層のサービス向上を図るため、児童関係の参考図書や郷土関係資料を収集してその充実に努めた。
- ⑤ 県立図書館こども未来応援事業（地域子育て創生事業）
県の将来を担うこどもたち及びその保護者が、読書に親しみやすい環境を整えることによりこどもたちの豊かな人格の形成に資することを目的に次の事業を行った。

- ・ 子育て支援図書コーナーの設置（平成22年6月18日）
妊娠・出産・育児など子育てに関する新刊図書 約200冊と雑誌10誌と長く読み継がれているこどもの本約100冊、新刊絵本約700冊を一カ所に集め貸出した。
徳島県子育て総合支援センター「みらい」の資料、県内市町村の子育てガイドブックなども置き、子育て情報の提供を行った。
 - ・ こどもの本と子育て講座 日時：7月3日 場所：徳島県立図書館 参加者：82名
講演「絵本が育てる親子のきずな」 講師：鳴門教育大学名誉教授 佐々木宏子氏
 - ・ 親子ふれあいおはなし会 日時：8月24日 場所：徳島県立21世紀館 参加者：142名
講演「自然はともだち～野遊びしよう」 講師：自然科学画家 松岡達英氏
 - ・ 調べもの学習資料の整備
食育、福祉など、調べ物学習用資料のセットを整備した。
- ⑥ 子どもと本との出会い事業（地域子育て創生事業）
地域の子育てを支援するファミリー・サポート・センターの活動を支援するとともに、センターと連携し、行事などで読み聞かせや本の紹介をすることで、子ども達の豊かな感性を育み、本に出会う機会を広げることを目的に下記の事業を行った。
- ・ 行事用読み聞かせ大型絵本・大型紙芝居などの貸出
3カ所のセンターに延べ7回 17冊貸出
 - ・ 楽しい本の世界「出前おはなし会」の開催
会員講習1回、会員交流会3回、読み聞かせ会1回 合計5回
 - ・ 本で楽しく子育て支援（各センターに、読み聞かせ用絵本や児童書のセット貸出）
延べ13回 合計 1,160冊貸出
- ⑦ 行事
- | | | | |
|-------------------------------------|--------|---------|-------------|
| 赤ちゃんと楽しむおはなし会（毎月第2木曜日） | 年間12回 | 参加者：延べ | 322名 |
| おはなし会（毎月第2・4日曜日） | 年間23回 | 参加者：延べ | 462名 |
| 文化の森サマーフェスティバル「図書館探検隊！」 | 8月7日 | 午前・午後2回 | |
| | | 参加者：延べ | 37名 |
| 文化の森総合公園開園20周年記念 文化の森大秋祭り「秋祭りおはなし会」 | 11月23日 | 午前・午後2回 | 参加者：延べ 101名 |
| 親子で楽しむクリスマスおはなし会 | 12月4日 | | 参加者： 82名 |
- ⑧ 広報
「こどもの本コーナーりょうあんない」を常備し、利用者に配布した。
また、毎月1回「こどもの本コーナーだより」を発行し、利用者のほか県内の市町村立図書館、四国他県の図書館等に配布した。徳島県立図書館ホームページの「ほんのくにのアリス」にも掲載した。
- ⑨ その他
- (ア) リクエスト（予約）は、2,892件であった。
 - (イ) こどもの本コーナーの雰囲気づくり
季節感豊かな壁面構成を工夫し、あわせて年中行事を盛り込んだ展示テーマ（月別）を設けて類書の別置をするなどの読書環境づくりを行った。

4 図書館システム関係業務

- (1) 徳島県立図書館ホームページの運営
平成12年4月から徳島県立図書館のホームページを開設し、随時更新作業を行っている。
- (2) コンピュータ委員会
各係より選出された6名でコンピュータ委員会を構成し、図書館業務システムの各種運営等についての討議及び作業を行った。また、県立図書館ホームページ及び文化の森データベースの図書情報提供システム、職員端末用ネットワークシステムの運用作業も行った。
- (3) システム担当者会（随時）
文化の森5館の担当者の会議に、システム管理者が出席。業務システム及びCOMETの運用のための各種作業、各館の情報交換、文化の森情報システムの機能拡充についての作業を行った。
- (4) 「図書館を知ろう」講座の開催
 - ①「図書館を知ろう」資料検索講座・初級：本の探し方
開催日 平成23年2月23日（水）
場 所 21世紀館3階 情報文化実習室
対象者 パソコン経験のある方
内 容 図書館の資料検索の初級講座
参加者 3名
 - ②「図書館を知ろう」資料検索講座・初級：本の探し方
開催日 平成23年3月3日（木）
場 所 21世紀館3階 情報文化実習室
対象者 パソコン経験のある方
内 容 図書館の資料検索の初級講座
参加者 7名
- (5) 「とくしまネットワーク図書館」システムの構築
とくしまネットワーク図書館システムの構築を行った。
- (6) 図書館システムの更新
平成22年10月より図書館システムを新システムに切り替えた。

4 その他

県立図書館の利用について、e-モニターアンケートを実施し、結果を徳島県ホームページから公開した。アンケート実施期間：平成23年1月21日～2月3日

◆ 平成22年度刊行物

- | | | |
|-------------|----------|-------------------|
| ①平成22年度 年報 | 350 冊 | (H22.6.1 発行) |
| ②図書館カレンダー | 30,000 枚 | (H23.2.1 発行) |
| ③阿波学会紀要第56号 | 300 冊 | (H22.7.23 : 阿波学会) |

[阿波市阿波町・吉野町 総合学術調査報告]

参考：図書館資料充実費内訳（雑誌等製本費を除く）

	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度
資料購入(備品費)費用	1,854,180	1,008,126	639,732	※貸出サービス課に統合
冊数	1,198	433	230	※貸出サービス課に統合
(1) 逐次刊行物	8,805,700	8,517,627	,510,771	7,239,636
資料購入(備品費)費用	3,195,158	3,367,888	2,798,933	2,723,198
点数	482	359	348	276
資料購入(需用費)費用	5,610,542	5,149,739	4,711,838	4,516,438
雑誌種数	321	294	289	290
新聞紙数	34	31	30	30
官報	1	1	1	1
(2) 参考資料(備品費)	4,523,809	3,447,481	3,383,091	4,029,813
参考図書費用	4,378,127	3,358,444	3,309,742	3,908,023
冊数	417	339	341	367
特別集書費用	145,682	89,037	73,349	121,790
冊数	43	30	28	41
(3) 郷土資料	1,589,336	1,984,151	1,711,893	1,417,262
資料購入(備品費)費用	1,414,628	1,853,124	1,586,802	1,312,345
図書冊数	921	835	737	556
CD等点数	42	8	8	10
資料購入(需用費)費用	174,708	131,027	125,091	104,917
雑誌種数	11	10	10	7
新聞紙数	4	1	1	1
(1) 貸出用図書(備品費)	18,961,918	15,695,716	14,635,435	14,322,970
一般資料図書購入費	18,179,478	15,118,256	14,209,675	13,462,078
冊数	10,839	9,497	7,631	7,400
視聴覚資料購入費	662,440	477,460	335,760	770,892
点数	180	49	56	99
点字図書分室用資料費	120,000	100,000	90,000	90,000
点数	50	48	30	17
(2) 児童関係図書	3,829,092	3,384,028	3,192,696	* 8,625,581
資料購入(備品費)費用	3,550,300	3,127,596	2,955,957	8,411,632
児童図書冊数	2,410	2,653	2,328	5,926
紙芝居巻数	16	19	19	50
CD等点数	10	0	2	4
資料購入(需用費)費用	278,792	256,432	236,739	213,949
雑誌種数	41	37	34	34
新聞紙数	3	3	3	3
図書資料購入費合計	39,564,035	34,037,129	31,073,618	35,635,262
図書購入費(備品費)	33,499,993	28,499,931	25,999,950	30,799,958

*印は、子育て関連の
一般図書を含む。

6 諸統計

○現有図書資料（平成23年3月31日現在）

〈単位：冊〉

区分 分類	館内	館外	こども	点字分室	計	22年度末現在
0：総記	102,975	2,440	5,905		111,360	108,786
1：哲学	55,445	4,468	1,613		61,576	60,778
2：歴史	105,436	7,874	6,423		119,785	117,971
3：社会科学	268,891	12,502	9,072		290,579	285,707
4：自然科学	88,488	8,873	12,337		110,179	107,816
5：技術	118,490	5,240	4,894		128,700	126,286
6：産業	72,191	2,590	2,246		77,032	75,589
7：芸術	116,132	7,898	14,473		138,663	136,417
8：言語	22,058	1,573	2,197		26,143	25,831
9：文学	202,749	67,693	45,411		316,676	312,284
童話	12	6,849	14,051		20,912	20,502
絵本	89	7,013	64,926		72,028	69,046
その他	58,902	0	3,839		62,741	62,640
計（冊）	1,211,858	135,013	187,387		1,536,374	1,509,653

○利用者登録者数

区分	
間館内登録者数	5,259人
2年度末有効登録者数	*134,839人
体貸（団体）	13団体
書会文（団体）	17団体
点字図書分室	37人

*貸出利用可能

○図書貸出冊数（平成22年度）〈単位：冊〉

区分	冊数	
個人貸出	図書	748,772
	洋書	2,892
	視聴覚資料	31,220
	逐次刊行物	46,485
	その他	5,311
	小計	834,680
協力貸出	図書館・図書館未設置 町教育委員会	19,942
	県立学校	3,291
	小計	23,233
団体	団体貸出	2,157
	県立病院貸出	1,500
	子どもと本との出会い事業 (ファミリー・サポート ・センター)	1,169
	読書会文庫	1,610
	小計	6,436
障害者専用ネット・DAISY	1,213	
点字図書分室	840	
貸出総数	866,402	

○月別利用状況

(平成22年度)

〈単位：日・人・冊・回〉

	開館 日数 (日)	登録者		貸出利用者		貸出冊数		予約・リクエスト		参考質問						
		月計	日平均	月計	日平均	月計	日平均	月計	日平均	口頭	電話	文書	メール	資料案内	月計	日平均
4月	25	402	16	16,182	647	68,333	2,733	1,499	60	33	29	7	9	720	798	32
5月	25	488	20	17,477	699	73,814	2,953	1,382	55	37	35	8	11	810	901	36
6月	25	401	16	16,683	667	69,305	2,772	1,425	57	45	49	5	15	794	908	36
7月	26	662	25	18,751	721	78,224	3,009	1,468	56	55	40	8	16	909	1,0	40
8月	25	665	27	20,276	811	81,378	3,255	1,418	57	44	40	7	11	938	1,0	42
9月	18	357	20	12,481	693	52,078	2,893	962	53	31	44	2	3	557	637	35
10月	26	478	18	19,299	742	81,371	3,130	1,822	70	50	45	5	14	782	896	34
11月	24	424	18	16,312	680	67,309	2,805	1,799	75	44	33	8	9	658	752	31
12月	22	310	14	14,804	673	60,761	2,762	1,726	78	44	28	4	11	556	643	29
1月	22	357	16	16,140	734	67,344	3,061	1,885	86	34	29	5	13	707	788	36
2月	23	338	15	15,906	692	65,266	2,838	1,920	83	46	33	7	9	732	827	36
3月	26	377	15	16,935	651	69,497	2,673	2,083	80	33	45	8	6	768	860	33
合計	287	5,259		201,246		834,680		19,389		496	450	74	127	8,931	10,078	
平均	24	438	18	16,771	701	69,557	2,908	1,616	68	41	38	6	11	744	840	35

○相互貸借の内訳(平成22年度)

都道府県名	貸し出し先	貸 出		都道府県名	貸し出し先	貸 出		
		件数	冊数			件数	冊数	
北海道	北海道立	1	1	新潟	上越市立直江津	2	3	
	札幌市中央	10	18		長岡市立中央	7	20	
	札幌市山の手	1	1		長岡市立五尊文庫	1	2	
	札幌市清田	4	18		長岡市立西地域	1	1	
	旭川市中央	2	2		糸魚川市民	1	1	
	市立小樽	2	7		富山	富山県立	1	1
	市立釧路	1	1		滑川市立	1	1	
	音更町	2	7		石川	加賀市立中	1	1
	長沼町	1	3		福井	福井県立	7	13
	本の森厚岸情報館	1	2		福井県立若狭図書館学習センター	2	2	
青森	弘前市立弘前	1	1	山梨県立	4	5		
	弘前市立	1	1	長野	原立	1	1	
岩手	岩手県立	2	3	松本市中央	1	1		
	一関市立川崎	1	1	岐阜	岐阜県立	1	1	
宮城	宮城県	1	2	濃加茂市中央	1	2		
	仙台市民	3	3	静岡	静岡県立中央	2	2	
	仙台市太白	3	3	静岡市立南部	1	1		
	仙台市広瀬	1	1	島田市立島田	3	3		
秋田	仙台市泉	1	1	菊川市立図書館菊川文庫	5	5		
	秋田県立	1	2	三島市立	4	5		
山形	山形県立	1	1	沼津市立	9	11		
	いわき市立いわき総合	1	1	焼津市立焼津	1	1		
福島	茨城県立	4	5	御前崎市立	1	1		
	茨城県立ふじしろ	1	1	長泉町民	1	1		
	美浦村中央公民館	1	3	愛知	愛知芸術文化センター愛知県	7	10	
	守谷中央	5	6	名古屋	名古屋北陽	2	2	
栃木	那須塩原市西那須野	3	3	名古屋	名古屋南陽	1	1	
	群馬	1	1	名古屋	名古屋千種	1	2	
群馬	沼田市立	2	2	名古屋	名古屋鶴舞中央	2	2	
	高崎市立	1	1	名古屋	名古屋名東	1	1	
	埼玉県立久喜	1	1	名古屋	名古屋瑞穂	2	2	
	埼玉県立浦和	2	4	名古屋	名古屋熱田	1	1	
	埼玉県立熊谷	1	2	知多	知多市立中央	1	1	
	さいたま市立中央	1	1	豊橋	豊橋市立中央	2	2	
	さいたま市立桜	2	3	岡崎	岡崎市立中央	3	6	
	さいたま市立岩槻東部	1	1	三重	いなべ市大安	1	2	
	さいたま市立大宮	2	2	名張	名張市立	1	1	
	さいたま市立東浦和	1	1	長島	長島市立	1	2	
さいたま市立大宮原	1	1	滋賀	滋賀県立	1	1		
千葉	川越市立中央	1	1	彦根	彦根市立	1	1	
	宮代町立	1	1	栗東	栗東市立	1	1	
	千葉県立中央	4	8	野洲	野洲市立	1	1	
	千葉県立西部	4	6	米原	米原市立	1	1	
	千葉県立東部	4	4	高島	高島市立今津	1	1	
	市川市中央	1	1	京都	京都府立	10	12	
	香取市立佐原中央	2	2	京都市中央	京都市立中央	1	1	
	八千代市立大和田	1	2	京都市伏見中央	京都市伏見中央	1	3	
	練馬区立真井	1	1	京都市右京中央	京都市右京中央	2	2	
	練馬区立渋谷	1	1	京都市向島	京都市向島	1	1	
東京	荒川区立南千住	1	1	宇治市西宇治	宇治市西宇治	3	5	
	杉並区立西荻	1	1	人幡市立人幡市民	1	1		
	狛江市立中央	1	1	綾部市	綾部市立	1	1	
	国分寺市立恋ヶ窪	1	1	舞鶴市立東	舞鶴市立東	2	2	
	昭島市立中央	1	2	大阪	大阪府立中之島	2	2	
	町田市立中央	5	5	大坂市立中央	大坂市立中央	4	4	
	神奈川	神奈川県立河崎	1	2	大坂市立旭	大坂市立旭	1	1
	横浜市中中央	1	1	東大坂市立永和	東大坂市立永和	1	1	
	鎌倉市中央	2	2	茨木市立中央	茨木市立中央	5	5	
	湯河原市立	1	1	交野市立	交野市立	1	3	
新潟	新潟市立坂井輪	3	3	塚市立中央	塚市立中央	1	2	
	新潟市立山の下	1	1	吹田市立中央	吹田市立中央	1	1	
	新潟市立石山	5	6	富田林市立金剛	富田林市立金剛	1	1	
	新潟市立舟江			交野市立青年の家	交野市立青年の家	1	3	

都道府県名	貸し出し先	貸 出		都道府県名	貸し出し先	貸 出	
		件数	冊数			件数	冊数
大阪	枚方市立中央	14	14	香川	三豊市詫間町	1	1
	箕面市立中央	2	2		三木町文化交流プラザ	5	12
	箕面市立西南	2	2	愛媛	愛媛県立	13	26
	箕面市立萱野中央人権文化センター	1	1		松山市立中央	16	19
	八尾市立山本	1	1		松山市立中島	1	2
	八尾市立志紀	2	3		今治市立中央	15	26
	八尾市立八尾	1	1		今治市立波方	1	1
	摂津市民	1	1		大洲市立	3	4
兵庫	島本町立	2	2	西条市立西条	12	22	
	神戸市立中央	1	2	西条市立東予	1	1	
	神戸市立三宮	1	1	西条市立丹原	3	3	
	神戸市立東灘	1	1	四国中央市川之江	4	20	
	尼崎市立北	1	1	四国中央市三島	1	2	
	川西市立中央	1	3	西予市民(中央館)	1	1	
	三木市立	2	3	西予市民(野村分館)	1	1	
	三木市立吉川	1	2	新居浜市立別子銅山記念	19	27	
	加東市中央	2	2	八幡浜市立市民	2	2	
	姫路市立城内	4	4	東温市立	8	11	
奈良	佐用町立	1	1	砥部町立	3	4	
	奈良県立	2	2	高知	高知県立	52	76
	生駒市	3	5	高知市民	2	2	
	御所市立	2	3	香南市香我美	1	1	
和歌山	大和高田市立	4	5	須崎市立	6	8	
	和歌山市民	2	6	土佐市立市民	45	86	
鳥取	鳥取県立	8	8	南国市立	18	21	
	倉吉市立	1	1	黒潮町立大方	1	1	
	米子市立	2	2	土佐清水市立市民	10	14	
	北栄町	1	1	四万十市立	12	18	
	八頭町立郡家	1	1	室戸市立市民	1	1	
	琴浦町	1	4	宿毛市立坂本	13	20	
島根	浜田市立浜田	1	1	芸西村立	1	1	
	益田市立	1	1	福岡	福岡県立	20	22
	江津市立	1	1	福岡市総合	2	2	
岡山	出雲市立出雲中央	5	5	福岡市中央	1	1	
	岡山県立	24	30	福岡市南	2	2	
	岡山市立中央	2	2	福岡市和白	1	1	
	倉敷市立中央	11	36	小都市立	2	2	
	総社市	6	8	北九州市立中央	2	2	
	津山市立	1	1	大野城まどかびあ	1	1	
広島	井原市井原	1	1	久留米市立中央	2	5	
	広島県立	1	1	行橋市	1	1	
	広島市立中央	10	12	大牟田市立	3	3	
	広島市立西区	1	5	みやこ町中央	1	2	
	広島市立安芸区	2	2	荻田町立	1	1	
	大竹市立	1	3	佐賀	佐賀県立	4	4
	東広島市立中央	1	1	佐賀市立	2	2	
	江田島	1	1	唐津市近代	1	1	
	福山市新市	1	1	鹿島市民	3	4	
	熊野町立	1	1	伊万里市民	2	3	
山口	山口市立中央	1	2	長崎	長崎県立長崎	9	9
	萩市立萩	1	2	佐世保市立	6	8	
	周防大島町立久賀	1	1	松浦市立	2	5	
香川	香川県立	3	4	熊本	熊本県立	8	10
	高松市中央	27	46	山鹿市鹿本	1	1	
	高松市国分寺	3	13	大分	大分県立	3	8
	高松市松島	7	17	宮崎	宮崎県立	13	17
	高松市牟礼	2	2	鹿児島	鹿児島町立	2	2
	高松市香川	5	6	沖繩	沖繩県立	6	8
	丸亀市立中央	5	8	合計	819	1216	

都道府県名	貸し出し先	貸 出		都道府県名	貸し出し先	貸 出	
		件数	冊数			件数	冊数
	国立国会	14	20	岡山	岡山県立	9	12
宮城	宮崎県立	1	1	広島	広島県立	1	1
秋田	秋田県立	1	1	山口	山口県立山口	2	2
山形	山形県立	1	1	香川	香川県立	15	17
茨城	茨城県立	1	1		高松市中央	7	7
埼玉	埼玉県立浦和	1	1		高松市香川	1	1
	埼玉県立久喜	1	1		高松市国分寺	1	1
千葉	千葉県立東部	1	1		高松市松島	2	2
神奈川	神奈川県立	2	2		丸亀市立中央	1	1
	神奈川県立川崎	1	2		土庄町立	1	1
	横浜市中心	2	2	愛媛	愛媛県立	6	6
新潟	新潟県立	2	2		松山市立中央	2	2
富山	富山県立	1	1		今治市立中央	1	1
石川	石川県立	1	1		宇和島市立中央	1	1
長野	県立長野	1	1		西予市民中央	2	2
静岡	静岡県立中央	1	1		新居浜市立別子銅山記念	3	4
	沼津市立	1	1		八幡浜市立中央	1	1
愛知	愛知芸術文化センター愛知県	1	1	高知	高知県立	7	7
三重	三重県立	1	2		土佐清水市立市民	1	1
滋賀	滋賀県立	1	1		安芸市民	1	1
京都	京都府立	3	4		香南市香我美	2	2
	八幡市立八幡市民	1	2		香南市野市	1	2
大阪	大阪府立中央	11	16		宿毛市立坂本	1	1
兵庫	兵庫県立	5	5		田野町立	1	1
	神戸市立中央	1	1	福岡	福岡県立	1	1
奈良	奈良県立図書情報館	1	1	佐賀	佐賀県立	2	2
和歌山	和歌山県立	1	2	長崎	長崎県立	2	2
鳥取	鳥取県立	2	4	大分	大分県立	5	5
				合 計		141	166

○点字図書分室 - 利用統計 (平成22年度) (単位: 日・人・冊)

月 別	開館日数	入館者数	貸出冊数
H22 4月	21	210	50
5	18	196	62
6	22	317	103
7	21	172	61
8	22	44	26
9	20	340	75
10	20	284	64
11	20	459	84
12	19	355	103
H23 1	19	337	104
2	19	273	69
3	22	219	39
計	243	3206	840

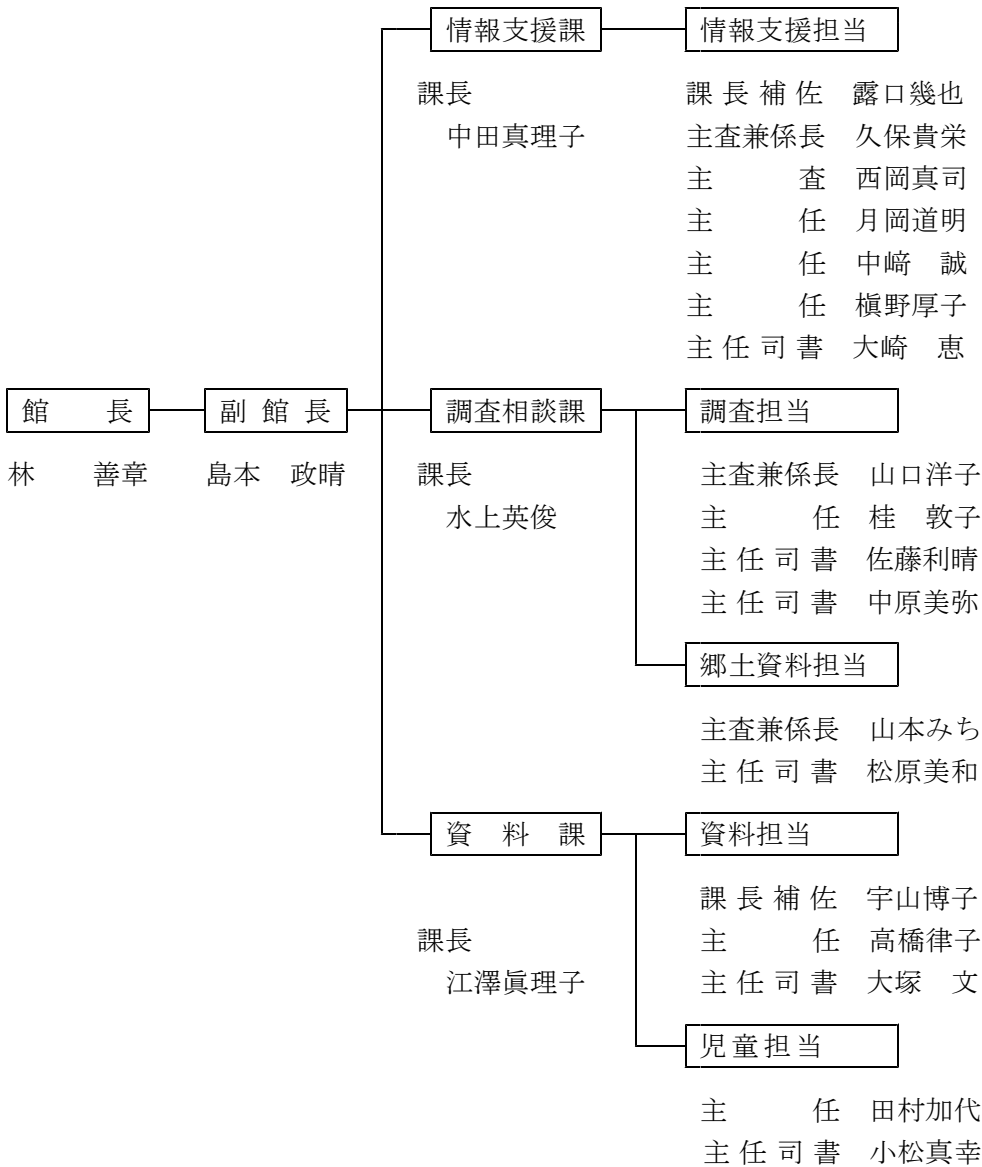
IV 管 理

1 組織機構・職員（平成23年5月現在）

館長の諮問等に応ずる機関

徳島県立図書館協議会

（委員 10 人）



2 施設・設備

建物の概要

- ◎ 建築面積 4,354.182 m²
- ◎ 延床面積 8,989.594 m²
- ◎ 構造 鉄骨・鉄筋コンクリート造 地上3階 塔屋2階
- ◎ 収蔵能力 約120万冊

<施設規模及び構成要素>

用途・分類	面積 (m ²)	用途・分類	面積 (m ²)
<開架スペース>	[4,085]	<管理スペース>	[1,393]
一般書架スペース	1,638	館長室	54
開架書架コーナー	1,305	事務室 (整理作業室)	411
ブラウジング	243	コンピュータ室	48
対面朗読室	13	会議室	87
ワークルーム	22	スタッフルーミング	60
カウンター	55	集会室 (大)	122
こどもの本コーナー	566	集会室 (小)	65
開架書架コーナー	502	集会準備室	25
おはなしコーナー	37	控室	24
児童資料室	27	団体貸出室	39
新聞雑誌コーナー	370	図書整理室	74
参考資料コーナー	427	サービスヤード	122
開架書架コーナー	404	展示ロビー	82
研究室	23	応接室	35
郷土資料コーナー	422	警備員室	22
開架書架コーナー	355	更衣室 (2)	22
マイクロリーダー室	27	湯沸室 (2)	17
研究室	23	倉庫 (2)	84
撮影室	17		
エントランスホール	204	<機械・設備スペース>	[693]
ロッカーコーナー	69	機械室 (5)	575
その他	389	電気室	92
<収蔵スペース>	[1,843]	ハロンガスボンベ室	26
館内書庫	1,434	<その他>	[975]
館外書庫	349	1階エントランス	225
貴重書庫	60	その他	750
* 書庫は積層式になっているため、実質 3,626 m ² ある。			

3 沿 革

年 月 日	事 項
大正 5 年 7 月 24 日	大正天皇即位記念として創立。徳島県立光慶図書館と称する。
大正 6 年 6 月 24 日	開館式を挙げる。
昭和 20 年 7 月 4 日	戦災により焼失する。
昭和 24 年 5 月 3 日	徳島県立光慶図書館を再建し、憲法記念館と称する。
昭和 25 年 3 月 13 日	火災により焼失する。
昭和 25 年 7 月 25 日	移動図書館車「文化バス」が巡回を開始し、館外奉仕活動を始める。
昭和 25 年 12 月 1 日	図書館法により、徳島県立図書館と称する。
昭和 28 年 11 月 3 日	館舎を再建し、館内奉仕活動を始める。
昭和 30 年 4 月 1 日	「文化バス」を「やまなみ号」と改称する。
昭和 37 年 3 月 18 日	移動図書館車「やまなみ 2 号」を増車、やまなみ 1 号・2 号となる。
昭和 41 年 7 月 24 日	創立 50 周年記念式典を挙げる。
昭和 43 年 4 月 1 日	徳島県憲法記念館規則が廃止され、徳島県立図書館規則が定められた。会計規則の一部改正により、憲法記念館から県立図書館に改名された。
昭和 45 年 3 月 31 日	徳島県立図書館規則が廃止され、徳島県立図書館管理規則が定められた。
昭和 51 年 7 月 14 日	移動図書館車を廃車し、配本車「やまなみ 2 号」を新設する。
昭和 52 年 7 月 28 日	創立 60 周年記念大会を挙げる。
昭和 55 年 1 月 7 日	知事が、図書館、博物館の改築、美術館の建設を中核とした「文化の森」構想を発表する。
昭和 57 年 3 月 23 日	文化の森の建設が、徳島市八万町向寺山に決定された。
昭和 59 年 5 月 9 日	図書館基本構想検討委員会が発足する。
昭和 61 年 3 月 10 日	文化の森各文化施設の基本設計が完了する。
昭和 62 年 3 月 10 日	文化の森各文化施設の実施設設計が完了する。
昭和 62 年 6 月 25 日	創立 70 周年記念講演会を挙げる。
昭和 62 年 7 月 14 日	文化の森各文化施設の建設工事に着手する。
昭和 63 年 2 月 1 日	協力車「やまなみ」を新設する。(移動図書館事業の廃止による。)
平成元年 10 月 31 日	文化の森図書館棟の本体工事が竣工する。
平成 2 年 4 月 1 日	文化の森図書館へ移転のため休館する。
平成 2 年 11 月 3 日	文化の森図書館として新築開館する。
平成 7 年 10 月 17 日	文化の森開園 5 周年記念事業「ベストセラーでみる戦後展」を開催する。
平成 12 年 10 月 20 日	文化の森開園 10 周年記念「世紀末大博覧会」を 5 館共同で開催する。図書館は、「海野十三の描いた未来」を担当する。
平成 17 年 10 月 22 日	文化の森開園 15 周年記念企画展「ふるさと再発見ー 15 の人・もの・場所」を 5 館共同で開催する。図書館は、「岡本韋庵」の展示等を担当する。
平成 22 年 2 月 16 日	文化の森に移転後、来館者一千万人を達成する。
平成 22 年 11 月 23 日	文化の森開園 20 周年記念展「軌跡」と記念行事「文化の森大秋祭り！」を 5 館共同で開催、おはなし会と阿波学会ワークショップ等を担当する。

4 歴代館長

就任年月日	館長	館長事務取扱
大正 5 年 7 月 26 日		県内務部長 広瀬直幹 県内務部長 瀬井光政 県学務課長 林恒四郎 県学務課長 野千太郎 司書 岩瀬 龜之進
大正 5 年 11 月 6 日		
大正 6 年 3 月 31 日		
大正 6 年 10 月 10 日		
大正 10 年 3 月 17 日		
大正 10 年 3 月 31 日	岩 瀬 龜之進	県学務課長 鈴木省吾 県内務部長 小島庄吉 県学務課長 松本三郎 県社会教育主事 栖善一
大正 13 年 12 月 6 日		
大正 13 年 12 月 20 日		
大正 14 年 1 月 9 日		
大正 15 年 8 月 26 日		
昭和 2 年 2 月 14 日	坂今 本田 章好 三太	
昭和 13 年 9 月 22 日		
昭和 19 年 3 月 22 日		県青少年教育課長 三好菊夫 県青年教育課長 沖田武雄
昭和 19 年 4 月 25 日		
昭和 19 年 6 月 6 日	大岡原 谷島 幹 男 藤 池 幹 雄 上居 正 夫 竹原 浩 一 喜田 俊 一 高井 泰 臣 石堂 静 雄 近藤 廣 光 岩岸 俊 夫 芝藤 俊 二 山田 正 裕 日下 博 之 中武 巖 正 米澤 靖 二 大小 明 宏 福平 隆 昭 松田 治 今島 清 桐平 聰 早本 春 見 一	
昭和 20 年 4 月 26 日		
昭和 22 年 8 月 31 日		
昭和 24 年 5 月 3 日		
昭和 37 年 4 月 1 日		
昭和 38 年 4 月 1 日		
昭和 44 年 4 月 1 日		
昭和 50 年 4 月 1 日		
昭和 52 年 4 月 1 日		
昭和 54 年 4 月 1 日		
昭和 56 年 4 月 1 日		
昭和 58 年 4 月 1 日		
昭和 61 年 4 月 1 日		
昭和 63 年 4 月 1 日		
平成 2 年 4 月 1 日	山 下 正博 日 中 武 靖 武 米 明 大 澤 隆 小 平 啓 福 田 啓 松 島 啓 今 平 啓 桐 崎 啓 早 本 啓 見 一	
平成 5 年 4 月 1 日		
平成 7 年 4 月 1 日		
平成 8 年 4 月 1 日		
平成 10 年 4 月 1 日		
平成 11 年 4 月 1 日		
平成 13 年 4 月 1 日		
平成 14 年 4 月 1 日		
平成 15 年 4 月 1 日		
平成 16 年 4 月 1 日		
平成 17 年 4 月 1 日		
平成 18 年 4 月 1 日		
平成 19 年 4 月 1 日		近代美術館長 阿部修三
平成 19 年 5 月 1 日	桑上 村野 誠 中 野 井 樹 林 善 章	
平成 20 年 4 月 1 日		
平成 21 年 4 月 1 日		
平成 22 年 4 月 1 日		

V 平成 22 年度 行事 記録

1 集会 行事

期 日	集 会 名	講師・出席者等	内 容 等	人 員
5月11日	阿波学会理事会		評議員会資料について	9
5月21日	徳島県公共図書館協議会理事会		21年度事業報告・決算、22年度事業計画、予算	25
5月18日	阿波学会評議員会		紀要56号の編集 21年度決算、22年度計画	19
5月25日	徳島県読書振興協議会理事会 徳島県読書振興協議会総会		平成21年度決算、22年度事業計画、	24 40
6月25日	第1回徳島県図書館職員研修会	講師： 前田 章夫氏	講義 「図書館と著作権」	61
7月1日	阿波学会総合学術調査 レギュレーション		調査テーマの確認 用品の確認 地元との協議	24
7月7日	第2回徳島県図書館職員研修会	講師： 松村 信子氏 竹島 昭雄氏	報告「阿南市立図書館活動報告」 講義「図書館のはたすべき役割」	46
7月3日	こども未来応援事業 こどもの本と子育て講座	講師： 佐々木宏子氏	講演「絵本が育てる親子のきずな ～絵本は赤ちゃんから～」	82
7月30日	平成22年度総合学術調査結団式	つるぎ町 講師： 廣澤政文氏	講演 「つるぎ町の『巨樹・巨木』」	87
8月24日	こども未来応援事業 親子ふれあいおはなし会	講師： 松岡達英氏	講演 「自然はともだち～野遊びしよう！～」	142
8月27日	徳島県読書振興協議会優良読書グループ選考会	県読書振興協議会 役員	・全国及び徳島県の優良読書グループ推薦団体を選考	6

期 日	集 会 名	講師・出席者等	内 容 等	人 員
9月1日 ～3日 9月7日 ～10日	とくしまネットワーク図書館 システム実務担当者研修			82
9月11日	第1回徳島県公共図書館協議会 研究・研修委員会			7
10月22 日	阿波学会紀要57号 第1回編集委員会		阿波学会紀要第57号の 編集について	8
10月23 日	徳島県読書振興大会 (海部郡大会：美波町)	講師： 梅田俊作氏	講演「風をよみ、本を よむ」／事例研究発表 2題 他	205
11月5日	協力業務実務担当者会			34
11月17 日	第3回徳島県図書館職員研修会	講師： 国会図書館 ①服部 綾乃氏 ②岡田 京子氏	①「インターネットで 使えるレファレンス・ ツール」 ②「法令情報の探し方」	56
11月23 日	文化の森大秋祭り！！ 阿波学会ワークショップ 阿波学会講演会 (会場：県立図書館集会室1) 阿波学会展示会 (会場：県立図書館集会室2) 阿波学会フィールドワーク	講師： ①石田啓祐 氏 ②吉田正隆 氏 ③平井松午 氏	①「阿波の自然と文化 の交点を地質と石材か ら観る」 ②「トラップで採取で きる甲虫類」 ③「絵図と地図でたど る徳島市街と文化の森」 ・文化の森周辺	31 33
11月23 日	文化の森大秋祭り！！ 秋祭りおはなし会	県立図書館おは なし会ボランテ ィア	大型絵本の読み聞かせ、 紙芝居、折り紙、落ち 葉を使った工作など	101
12月4日	親子でたのしむクリスマスおは なし会	徳島文理大学 うたおは部	人形劇、ゲーム、おは なしなど	82
12月5日	つるぎ町一字総合学術調査発表 会	水質、植物相、 鳥類・昆虫、民 間薬調査、社寺 建築、地方史、 社会、地質班の 調査員	担当班が地元の方々と 質疑応答	83

期 日	集 会 名	講師・出席者等	内 容 等	人 員
1月27日	阿波学会紀要第57号 第2回編集委員会		阿波学会紀要57号の編 集について	11
2月15日	阿波学会紀要第57号 第3回編集委員会		〃	5
2月16日	徳島県図書館大会	講師： 湯浅 俊彦氏	講演：「電子書籍の動向 について」	61
2月23日	「図書館を知ろう」資料検索講 座（会場：21世紀館情報室）	講師： 県立図書館職員	「本の探し方」	3
3月3日	「図書館を知ろう」資料検索講 座（会場：21世紀館情報室）	講師： 県立図書館職員	「本の探し方」	7
3月25日	阿波学会第4回編集委員会		紀要57号投稿状況、 原稿について	11
3月11日	第2回徳島県公共図書館協議会 研究・研修委員会			7

○ 共催集会行事 まなびの森講演会（毎月1回：放送大学徳島学習センターと共催）

期 日	講 演	講 師	内 容 等	人 員
4月10日	阿波公方と吉利支丹 (キリタン)	講師： 三木計男氏	初代阿波公方足利義冬の「阿波公方略 史」、「殉教者ディオゴ結城了雪」と キリタンとなった公方家の人たち	69
5月8日	元気に働くためのメン タルヘルスケア	講師： 川上晃代氏	ストレスの仕組みやセルフケア、日々 の生活の中でのコミュニケーションを 見直すヒント等について	35
6月12日	1ドル360円時代の 文化風俗-輸出製品製 造業で見た神戸・大 阪・徳島-	講師： 武間明雄氏	昭和27年ごろの徳島市の輸出敷物製 造業の様子。出張等で見聞きした徳島 ・神戸・大阪間の出来事や戦後の復興 途上にあった巷間の情報など	40
7月10日	歯周病と糖尿病	講師： 永田俊彦氏	歯周病と糖尿病の関係および糖尿病患 者さんに対する歯周病の予防と治療に ついて概説。	45
8月21日	阿波の中世・戦国時 代の城	講師： 大西淑彦氏	県内の残る山城の数と特徴は？三好時 代の阿波の軍団の規模と畿内の関係	57

期 日	集 会 名	講 師	内 容 等	人 員
9月11日	化学の目で見る「食品添加物と健康」	講師： 本仲純子氏	私達は1日に80種類以上の食品添加物を食べている。食品添加物と健康について化学的な目で見る。	47
10月9日	美術鑑賞入門	講師： 安達一樹氏	「見ればわかる」とか「よく見ましょう」と言わます。何をよく見るのか。美術作品を見るということについて	46
11月6日	家族のコミュニケーション	講師： 境 泉洋氏	自分を大切にすることが基本です。自分との向き合い方から家族とのコミュニケーション方法について	35
12月11日	南海地震に備える	講師： 西山賢一氏	南海地震が発生したら、どのような災害が起こりうるか。どう備えておくか。	31
1月15日	阿波の寺院と神社 ー宗教と観光ー	講師： 森兼三郎氏	日本の寺院や神社の建築様式の変遷について話す。阿波の山間部に残っている寺院や神社の建築様式について	63
2月19日	板東俘虜収容所と捕虜達の活動について	講師： 川上三郎氏	第一世界大戦当時、鳴門市に約1千人のドイツ兵が収容された。収容所の所長の考えから、捕虜たちは様々な活動を行った。その足跡と影響をたどる。	40
3月5日	四国遍路と地域文化	講師： 町田 哲氏	江戸時代の四国遍路の実態と地域との関わりについて話す。札所寺院、倒れ遍路、遍路統制、接待講など	55

2 展 示 事 業

期 間	展 示 内 容	備 考
2010年 3月24日～ 5月17日	文化の森20周年企画展 「世代をこえたおくりもの～長く読みつがれているこどもの本～」	20年以上も読みつがれている子どもの本を絵本を中心に展示し紹介した。「とくしまの子どものためのブックリスト100プラス！」も展示した。
6月1日～ 7月19日	文化の森20周年企画展 「遊覧<橋>と<川>」	新館開館時から収集してきた特別集書にちなみ、橋と川に関する6つのテーマを資料とパネル解説で構成して展示した。
7月21日～ 8月29日	文化の森20周年企画展 「図書委員が選ぶ戦争の本」	県立学校38校の図書委員がそれぞれ推奨する本の紹介文を書き、本とともに展示。

期 間	展 示 内 容	備 考
8月31日～ 11月28日	文化の森20周年企画展 「文化の森刊行物展」	文化の森5館が、20年間に発行した 図録や紀要などを展示した。
10月23日～ 11月23日	文化の森20周年企画展 文化の森大秋祭り！「軌跡」展 (文化の森6館共催事業)	文化の森5館が、この20年間に行っ てきた様々な事業や収集した資料、 作品を展示した。
11月2日～ 11月14日	「図書館からスタジアムに行こ う！！スタジアムから図書館に行 こう！！ ～ミニ展示 がんばれ！徳島ヴォ ルティス～」	徳島ヴォルティスと連携し、ユニフ ォーム、ボール、ポスター、チラシ 等を展示。あわせて所蔵のサッカー 関連資料を展示し、貸出した。
11月30日～ 2011年3月21日	文化の森20周年企画展 「20年間のベストセラー展」	文化の森開館20周年を記念し、20 年間のベストセラーを展示した。一 般資料コーナーにも同じ図書を展示 して貸出し、展示資料目録は823部 を配布した。
11月30日～ 12月5日	文化の森人権問題啓発(識字)展 (文化の森の6館共催事業)	文化の森の各館共済事業 図書館からは人権と識字に関する資 料を展示した。
2011年 1月18日～ 1月30日	関西圏図書館との交流企画展事業 「徳島県の魅力 再発見!!」 (場所：大阪府立中央図書館)	大阪府立中央図書館との共催事業。 モラエスに関する資料の展示と徳島 県の観光及び物産を紹介した。
2月18日～ 3月6日	鳥取県立図書館との共催事業 ・「ガイナレ鳥取と観光情報」 (場所：徳島県立図書館) ・「徳島ヴォルティスと観光情報」 (場所：鳥取県立図書館)	双方の図書館で、開幕戦の日まで、 対戦相手のJ2チームの紹介と相手 県の観光と物産を紹介するコーナー を設置した。
3月32日～ 5月30日	「赤ちゃんからはじまる本との出 会い」	赤ちゃん絵本の紹介やおはなし会の 写真、子育て支援に関するパネル・ 資料を展示、「赤ちゃんにすすめるブ ックリスト」を紹介した。
3月29日～ 4月30日	三重・四国四県立図書館合同企画 展 「図書館からスタジアムに行こ う！スタジアムから図書館に行こ う！～四国アイランドリーグ plus 開幕～」 (場所：5県の県立図書館)	5県立図書館の合同企画展。 徳島インディゴソックスの選手とス タッフ紹介、選手お薦めの本の紹介、 球団ユニフォーム、応援グッズ、ま た、三重、愛媛の2県に徳島県の観 光情報を送り、2県の観光情報等を 展示した。(徳島県立図書館)

＜データで見る徳島県立図書館の現状＞

年度	H18	H19	H20	H21	H22	
開館日数(日)	287	288	286	288	287	
入館者数(人)	581,171	564,130	534,883	529,592	506,861	* 累計10,564,449人、 H17から平日火～金は 19:00まで開館
登録者数(人)	6,683	6,458	6,040	5,469	5,259	* 累計134,839人(有 効登録者数)
個人貸出冊数(冊)	962,055	953,669	927,203	887,914	834,680	
協力貸出冊数(冊)	26,898	25,105	23,921	20,113	19,942	* 市町村立図書館等 への貸出(図書館未設 置は教育委員会へ)
高等学校・支援学校図書 館協力貸出冊数(冊)				1,507 (21校)	3,291 (19校)	* 県立学校図書館へ の貸出(利用校数)
県外相互貸借冊数(冊) (内、貸出冊数)	528 (369)	564 (400)	538 (384)	984 (767)	1,382 (1,216)	
リクエスト件数	20,901	20,606	19,700	19,585	19,389	
レファレンス件数	16,034	13,494	14,288	16,142	10,078	
蔵書冊数(冊)	1,070,693	1,090,661	1,105,644	1,118,073	1,134,747	* 雑誌・視聴覚資料を 除く
購入図書(冊)	22,518	16,326	14,213	11,692	14,633	* 雑誌・視聴覚資料を 除く
雑誌購入種数	580	373	341	334	332	* 官報1を含む
新聞購入種数	58	41	35	34	34	
資料充実費(千円) 内、図書購入費(千円)	66,031 55,000	41,706 33,500	35,506 28,500	32,305 26,000	37,105 30,800	
人口1人あたり図書購 入費(円)	68.32	41.85	35.87	32.95	39.25	
人口1人あたり貸出数 (冊)	1.20	1.19	1.17	1.13	1.06	
人口1人あたり蔵書数 (冊)	1.33	1.36	1.39	1.42	1.45	
県人口(人)	805,028	800,421	794,508	789,146	784,725	* 県人口は、「徳島県 推計人口」当該年度4 月1日時点の推定人口

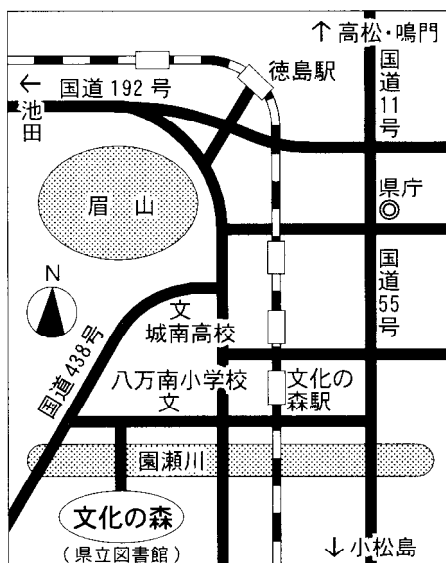
徳島県内市町村立図書館一覧

(横断検索可能館)

	図書館名	住 所	電話番号 FAX番号	開館時間	休館日 (年末年始・特別整理期間以外)
	徳島市立図書館	〒770-0851	088-654-4421	9:00~20:00	火曜
		徳島市徳島町城内2-1	088-654-4423	日・祝 9:00~19:00	
	鳴門市立図書館	〒772-0011	088-685-0255	9:00~17:30	月曜・祝日・月末
		鳴門市撫養町大桑島字蛭子山49	088-686-6589	木・金 9:00~18:30	
	生涯学習センター	〒773-0001	0885-32-1100	10:00~18:00	月曜・月末
	小松島市立図書館	小松島市小松島町字新港29-11	0885-32-7188		祝日(5/5,11/3除く)
	阿南市立	〒774-0011	0884-23-2020	9:00~18:00	月曜・祝日・月末
	阿南図書館	阿南市領家町本荘ケ内121	0884-23-6814	土・日 9:00~17:00	
		〒779-1235	0884-42-3111	10:00~18:00	月曜・祝日・月末
	那賀川図書館	阿南市那賀川町苅屋308-1	0884-42-3299		
		〒779-1101	0884-44-2100	10:00~18:00	月曜・祝日の翌火曜
	羽ノ浦図書館	阿南市羽ノ浦町中庄上ナカレ16-3	0884-44-2099		月末(土日月の時金曜)
	吉野川市立	〒779-3404	0883-42-5222	10:00~18:00	月曜・祝日・月末
	山川図書館	吉野川市山川町北島19-7	0883-26-4101		
		〒779-3303	0883-25-3141	10:00~18:00	水曜・祝日
	川島図書館	吉野川市川島町桑村883-1	0883-25-5382		月末資料整理日
	阿波市立	〒771-1703	0883-35-5101	9:00~19:00	月曜・月末
	阿波図書館	阿波市阿波町東原167-1	0883-35-5109	9:00~18:00(10~3月)	
10		〒771-1602	0883-36-6455	9:00~19:00	月曜・月末
	市場図書館	阿波市市場町上野段212-2	0883-36-6456	9:00~18:00(10~3月)	
12		〒771-1402	088-696-4686	9:00~19:00	月曜・月末
	吉野笠井図書館	阿波市吉野町西条字大内13-1	088-696-5139	9:00~18:00(10~3月)	
13	美馬市立	〒779-3610	0883-53-9666	9:00~19:00	火曜
	脇町図書館	美馬市脇町大字脇町154-1	0883-53-6190		第3木曜
14		〒777-0005	0883-52-1100	9:00~17:00	火曜・祝日
	穴吹図書館	美馬市穴吹町穴吹字九反地5	0883-52-2221		第3木曜
	三好市立	〒778-0002	0883-72-2781	10:00~19:00	水曜
	中央図書館	三好市池田町マチ2183番地	0883-76-0514		
		〒779-4802	0883-78-4311	9:00~19:00	火曜
	井川図書館	三好市井川町岡野前64	0883-78-4305		
17	勝浦町図書館	〒771-4305	08854-2-2300	9:30~18:00	月曜・月末
		勝浦郡勝浦町久国字久保田2-1	08854-2-4900		
18	佐那河内村立図書館	〒771-4101	088-679-2817	8:30~17:00	土曜・日曜・祝日
		名東郡佐那河内村下字中辺71-1	088-679-2173		
	那賀町木頭図書館	〒771-6403	08846-8-2226	9:30~18:00	日曜・祝日
		那賀郡那賀町木頭和無田字マツギ40	08846-8-2566		
	美波町日和佐図書館・資料館	〒779-2305	0884-77-2733	10:00~18:00	月曜・祝日
		海部郡美波町奥河内字弁才天5-1	0884-77-0845	土・日10:00~17:00	
21	牟岐町立図書館	〒775-0004	0884-72-2300	10:00~18:00	月曜・第3木曜
		海部郡牟岐町大字川長字新光寺82	0884-72-3301		祝日
	海陽町立	〒775-0202	0884-73-3591	10:00~18:00	月曜・祝日・月末
	海南図書館	海部郡海陽町四方原字旭町38-1	0884-73-3551		
		〒775-0501	0884-76-1030	10:00~18:00	月曜・祝日・月末
	穴喰図書館	海部郡海陽町穴喰浦字穴喰375	0884-76-1040		
	松茂町立図書館	〒771-0220	088-699-8722	10:00~18:00	月曜・月末
		板野郡松茂町広島字四番越6-1	088-699-8784		
25	北島町立図書館	〒771-0207	088-698-1100	10:00~18:00	月曜・第3木曜
		板野郡北島町新喜来字南古田91	088-698-1180		祝日(土日の時は開館)
26	藍住町立図書館	〒771-1202	088-692-0070	10:00~18:00	月曜・祝日
		板野郡藍住町奥野字猪熊175-2	088-692-0170		第3木曜
27	板野町文化の館 図書館	〒779-0108	088-672-5888	10:00~18:00	月曜・祝日・月末
		板野郡板野町犬伏字東谷13-1	088-672-5999		
28	東みよし町立図書館	〒779-4702	0883-82-1150	10:00~18:00(4-9月)	月曜・火曜
		三好郡東みよし町西庄字横手51	同上	10:00~17:30(10-3月)	祝日・月末(土・日除く)

徳島県立図書館案内図

- JR徳島駅から／徳島市営バス・徳島バス利用（約25分）
- JR牟岐線文化の森駅から／徒歩（約35分）



開館時間

- ・ 火曜日から金曜日まで 午前9時30分から午後7時まで
- ・ 土曜日、日曜日及び祝日（振替休日を含む。） 午前9時30分から午後5時まで

休館日

- ・ 月曜日
ただし、国民の祝日（振替休日含む）のときは、その後最も近い休日でない日
- ・ 毎月第3木曜日（国民の祝日にあたるときは、その翌日）
- ・ 年末年始
- ・ 特別整理期間（年間10日間以内、例年1月下旬から2月上旬まで）
- ・ 臨時休館日

徳島県立図書館 年 報 平成23年度版

発行日 平成23年6月1日

発行人 〒770-8070
徳島市八万町向寺山
文化の森総合公園
徳島県立図書館
館長 林 善章

TEL (088)668-3500 (代)

FAX (088)668-6904
